

5 令和7年度事業のまとめ

5－1	令和7年度教育行政基本方針と重点施策・・・・・・・・・・	36
5－2	令和7年度中央公民館の目標と主な施策・・・・・・・・・・	38
5－3	令和7年度春日部市公民館運営審議会の記録・・・・・・・・	40
5－4	令和7年度公民館の概要・事業報告	
	中 央 公 民 館・・・・・・・・・・	41
	粕壁地区公民館・粕壁南公民館・・・・・・・・	63
	内牧地区公民館・内牧南公民館・・・・・・・・	79
	豊春地区公民館・豊春第二公民館・・・・・・・・	99
	武里地区公民館・武里東公民館・・・・・・・・	127
	幸松地区公民館・幸松第二公民館・・・・・・・・	151
	豊野地区公民館・藤塚公民館・・・・・・・・	173
	武里南地区公民館・武里大枝公民館・・・・・・・・	191
	庄和地区公民館・庄和南公民館・・・・・・・・	215
	各公民館の事業一覧・・・・・・・・・・	233

5－1 令和7年度教育行政の基本方針と重点施策

1 基本方針

本市は、市の将来像である「つながる にぎわう すまいるシティ 春日部」を実現するため、令和4年度に策定した「第2次春日部市総合振興計画後期基本計画」に基づき、各種事業を推進している。

教育委員会においては、第2次春日部市総合振興計画後期基本計画における2つの基本目標「子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち」及び「市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち」を実現するため、必要な施策を総合的かつ横断的に推進する。

国際社会に目を向けると、「持続可能な開発目標（以下「SDGs」という。）」として、包括的な17のゴールと細分化した169のターゲットが設定されており、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に統合的に取り組み、令和12年を期限として誰一人取り残さない社会の実現を目指して

いる。SDGsは、本市の将来像である第2次春日部市総合振興計画による取組と方向や立場を同じくするものであり、教育委員会においても同様に、SDGsの視点を含めながら、必要な施策を推進していく。

学校教育では、知・徳・体のバランスのとれた児童生徒を育成するため、英語教育、情報教育、食育・体力向上の推進等、特色ある活動の充実を図るとともに、SDGs等の理念を取り入れ、社会の変化に対応した教育を推進する。このような新たな教育課題に対応するため、教職員の資質向上を図るとともに、負担を軽減するための環境づくりに努める。

また、児童生徒一人ひとりを大切にした教育を推進するため、個々の教育ニーズに応じた指導・支援を行う。教育相談活動の推進、いじめの未然防止と早期発見・早期解消を図る連携体制の充実、不登校の児童生徒への支援の充実のほか、一人ひとりに寄り添った支援の充実を図る。

さらに、児童生徒が充実した学習活動を行えるよう、学習環境と施設の計画的な整備を進めるとともに、安全で安定した学校給食の運営、通学路の安全確保に努める。

社会教育では、誰もが学べ、地域に活かせるまちをつくるため、社会教育の充実を図るとともに、生涯学習の振興を図り、社会状況の変化に対応した学習機会の提供、学習活動の支援と学習環境の充実に努める。

また、文化・芸術や郷土の歴史を大切にするまちをつくるため、市美術展覧会（市展）をはじめとした各種イベントを実施・支援すること等により、文化・芸術活動の振興を図るとともに、史跡神明貝塚を含めた市内の多様な文化遺産の保存と活用、市史の編さんを進めるほか、地域の伝統文化の育成や継承、情報発信に努める。

さらに、スポーツ・レクリエーションを楽しめるまちをつくるため、だれもが生涯を通じてスポーツ・レクリエーションに参加できる機会の提供、活動を支援する体制づくりを推進するとともに、計画的な体育施設の整備を進めていく。

2 重点施策

(1) 学校教育

① 「生きる力」を育む学校づくりの推進

小・中・義務教育学校全校にスクール・サポート・スタッフを配置し、教職員の働き方改革を推進する。

また、校務支援システムを導入し、書類作成等に要する時間を削減することで、教職員が児童、生徒へ向き合う時間を増やし、教育環境の充実を図る。

② 充実した学校環境づくりの推進

学校規模の適正化に向けた検討を進める。また、八木崎小学校に、学校温水プールを整備し、学校教育で使用しない時間は、市民利用できるよう進めていく。

また、春日部中学校ほか中学校3校の校舎トイレ改修工事の設計を実施するとともに、葛飾中学校リノベーション工事を引き続き進める。また、災害時に対する備えとして、小学校体育館に、引き続き空調設備の整備を進めていく。

このほか、学校給食における多子世帯の無償化、物価高騰対策として、食材料費の上乗せ補助、子育て世帯への経済的支援として、給食費2か月無償を実施する。

(2) 社会教育

① 人権を尊重するまちづくりの推進

女性、こども、高齢者、障がいのある方、外国人、性的マイノリティ、インターネット上の誹謗中傷など、人権問題が複雑・多様化していることを踏まえ、春日部市人権施策推進指針に基づき、様々な人権問題の解決に取り組んでいく。

② 社会教育の充実

社会教育関係団体と連携した取組を拡充していくとともに、家庭教育支援チームを開設し、家庭教育の取組を拡充していく。また、こどもたちの心豊かな育みにつながる学習機会やさまざまな体験活動、交流活動を行い、地域の教育力の向上に努める。

さらに、教育センターの新たな活用方法を検討し、リニューアルに向けて基本計画を策定し、庄和市民センター正風館のリノベーション工事を引き続き行っていく。

③ 文化・芸術の振興

文化・芸術に触れる機会の充実を図るとともに、文化・芸術団体の育成及び活動支援や情報提供に努める。

④ 郷土の歴史と文化遺産の保存と活用

国指定の史跡である神明貝塚を確実に後世へ継承し、保存、活用するため、引き続き公有地化に向けた土地購入などを進めていく。

⑤ スポーツ・レクリエーション活動の推進

大沼陸上競技場のリニューアル整備を進めていく。トラックを全天候型舗装に、インフィールド部分を人工芝に改修することで、多くの方が日常的にスポーツ・レクリエーション活動など多目的に利活用できる場として、また、災害時に広域受援拠点として災害応急活動が効率的かつ効果的に実施できるよう整備していく。

市ホームページより

参考資料 (SDGs の 17 の目標)



5－2 令和7年度中央公民館の目標と主な施策

1 目標

公民館は、市民の実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、市民の教養の向上、健康の増進、情操を養うことを図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的としている。

公民館の持つ基本的役割である「つどう」「まなぶ」「むすぶ」「つくる」「さがす」を果たすために、春日部市内各地域の歴史や特徴を踏まえつつ、市民の連携、学習活動の推進を図り、地域文化の創造と、人々のふれあいによる地域社会の醸成、自治意識の向上を目指す。そのため、学習内容の充実を図り、市民の多様な学習要求に応じていくとともに、市民との連携を図る事業を実施する。

また、中央公民館と地区公民館との連携により、効率的かつ効果的な事業を遂行していく。

《中央公民館の役割》

各地区公民館の統括と連絡調整を行い、その事業は市全域を対象とした広域的なものとし、細分化された学習要求にも応えるものとする。また、試験的な事業や運営についての研究を行う。さらに地区公民館と協力しながら公民館全体の事業効果の向上を図るものとする。

《地区公民館の役割》

それぞれの地域を主な対象とし、市民の身近な学習要求に応え、地域の特色を生かし、地域に根ざした事業を展開することによって、地域文化の向上と市民の交流及び学習意欲の醸成を図る。また、中央公民館及び各地区公民館との連携・協力を図り、活力ある地域づくりを目指すこととする。

2 主な施策

○公民館運営事業

市民の多様な学習要求に応えるため、公民館の5つの施策として「中央公民館を中心とした体制の整備」「市民の学習活動の支援と促進」「市民への学習機会の充実」「防災拠点としての施設・設備の計画的整備」「市内8地区の地区センターと連携した公民館機能の充実」に取り組んでいく。また、市民が安心安全に学習・交流活動を行えるよう、施設整備・維持管理を行う。

主な事業費：①各館の夜間管理業務や様々な保守管理業務のための施設・整備委託料

②空調や給排水、消防設備などの建物維持管理のため施設修繕料

主な実施事業：①乳・幼児期：えほんの広場 幼児家庭教育学級 親子の広場

②小・中学生：年少リーダー研修会 こども体験教室 キッズびあ

③一般：音楽鑑賞会 各地区文化祭 各地区体育祭

④高齢者：スマホ教室 健康を考えるつどい 高齢者安心安全教室

施策3-3-1

440,124千円（前年度比 33,185千円増）

○公民館設備改修事業

公民館事業について、市民が安心安全に学習・交流活動を行えるよう、施設設備の整備及び維持管理を行う。

庄和市民センター正風館のリノベーション工事を引き続き行う。

（工期：令和6年10月1日から令和7年10月31日まで）

主 な 事 業 費：リノベーション工事に伴う監理委託料と工事請負費

（主な工事内容）

- ①屋上防水工事、②外壁・内装改修工事、③トイレ・エレベーター改修工事、
- ④全空調設備更新、⑤照明設備のLED化など

施策3-3-1	1,069,179千円（前年度比 733,655千円増）
---------	------------------------------



5-3 令和7年度春日部市公民館運営審議会の記録

春日部市公民館運営審議会（任期：令和7年6月1日～令和9年5月31日）

木 田 真貴子（学校教育関係者）
 大 野 明 彦（学校教育関係者）
 永 嶋 智 加（社会教育関係者）
 林 重 盛（社会教育関係者）
 本 田 幸 子（社会教育関係者）
 金 子 芳 代（社会教育関係者）
 小 島 加奈子（家庭教育関係者）
 白 石 昌 三（学識経験者）
 森 義 久（学識経験者）
 高 橋 寿 昭（学識経験者）
 山 崎 勇 喜（学識経験者）
 高 崎 光 英（学識経験者）
 田 中 実（学識経験者）
 谷 口 正 憲（学識経験者）
 渡 邊 正 弘（学識経験者）

回	期日	審議内容	出席者
1	令和7年 7月10日 (木曜日) 午前10時00分 ～ 午前11時30分	議事 他の附属機関への選出について 報告事項 令和7年度の目標と主な施策及び各館の運営の基 本方針等について 令和6年度事業報告について 令和7年度6月までに実施した事業報告について その他	委員11人
2	令和7年 12月19日 (金曜日) 午前10時00分 ～ 午前11時30分	議事 令和7年度12月から3月までの事業計画（案）に ついて 報告事項 令和7年度11月までの事業報告について 令和7年度（4月～9月）各市民センターの地区セ ンター機能事業実績一覧 地域づくり推進協議会の取組結果について その他	委員12人
3	令和8年 3月18日 (水曜日) 午前10時00分 ～ 午前11時10分	議事 令和8年度 主な事業計画（案）について 報告事項 令和7年度後期 3月までの事業報告及び主な事業 について 令和7年度 各公民館利用者からのご意見・ご要望 について その他	委員13人